

特定不妊治療の費用補助制終了のお知らせ

ポーラ・オルビスグループ健康保険組合

平成 24 年度(2012 年度)から他健保に先んじて特定不妊治療費用補助をスタートさせ、今まで多くの加入者のサポートをしてまいりました。

又、令和 4 年度(2022 年度)からは不妊治療が健康保険適用となりましたが、健康保険組合としては保険適用外になる 43 歳以上を対象に費用制度を継続してまいりました。

ただ 43 歳以上になると妊孕性も著しく低下し加齢と共に妊娠できる確率が下がってまいります。厚労省が保険適用を 43 歳未満としたのもそういった理由からです。

そこで健康保険組合としても厚生労働省の指針に沿って 43 歳以上の方への費用補助制度を 2023 年度末(2024 年 3 月)で終了させていただきます。

上記制度に変わり 2024 年度からプレコンセプションケアを行ってまいります。

プレコンセプションケアとは、若い男女が将来のライフプランを考えて、日々の生活や健康と向き合うことで次世代を担う子どもの健康にもつながるとして、注目されているヘルスケアです。

早い段階から正しい知識を得て健康的な生活を送ることで将来の健やかな妊娠や出産につながり、未来の子どもの健康の可能性を広げたいと考えております。

その一環として今年度妊活相談を始める所存です。

何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。